



元気いっぱい威勢良くみこし練り歩き



鮮やかな大輪の花火が山あいを彩った
(智者の丘公園から千頭駅方面に向かって撮影)



レポート

3年に1度の熱い夏

「徳谷神社祭典」大勢の見物客でにぎわう

年に一度の小長井徳谷神社祭典が8月3日、盛大に開催されました。午前10時から祭典式が執り行われ4人の本川根小児童(春田彩菜さん、西村亞由美さん、富田彩音さん、中川奈々さん)が「稚児の舞」を優雅に奉納しました。道浄の切り飾りは、小長井・平栗・洗富小幡地区生涯学習推進委員と神楽会で共同制作したもので祭典式に花を添えました。

午後4時からは「昼の余興」として岡本石油前から祭典会場となる小長井つつみ遊園地まで元気よくみこしで練り歩きました。その後、豪快な赤石太鼓の音色が響き渡り「夜の余興」がスタートし、バンド演奏やダンス、演芸が13演目披露されました。演目の合間に山あいにこだまする爆音とともにスター・マインを含む夜空を彩る数々の花火が打ち上げられました。次々に打ち上げられる花火と最後に披露された手筒花火の華々しい光の演出に、詰め掛けた大勢の見物客から歓声が上りました。

3

年に一度の小長井徳谷神社祭典が8月3日、盛大に開催されました。



奥大井煙火保存会による迫力ある手筒花火

